

房総国際芸術祭
Boso Triennale

アートXミックス
Art X MIX
2027.3.6 - 5.30

房総国際芸術祭 アート× ミックス2027



会期 : 2027年3月6日(土) ~ 5月30日(日) GWを除く火・水曜日定休 / 64日間

会場 : 市原市、木更津市、大多喜町の各地

主催 : 房総国際芸術祭実行委員会 (千葉県・市原市・木更津市・大多喜町)

総合プロデューサー : 小林武史 (音楽家)

総合ディレクター : 北川フラム (アートディレクター)

アートディレクター : 豊福亮 (アーティスト)

デザインディレクター : 長嶋りかこ (グラフィックデザイナー)

五感全開、旅する房総 - みんなの美術工場 -



◆ 日本の縮図を旅する房総半島 —海、里山、歴史—

◆ 世界へと開かれた国際芸術祭

太平洋を臨むフロンティアである房総半島から、世界へと開かれた国際的な芸術祭へ新たに海外10組、国内11組の作家が参加予定（2026年1月29日時点）
新規で約50組の作家、既存も含め100組程度で調整中。

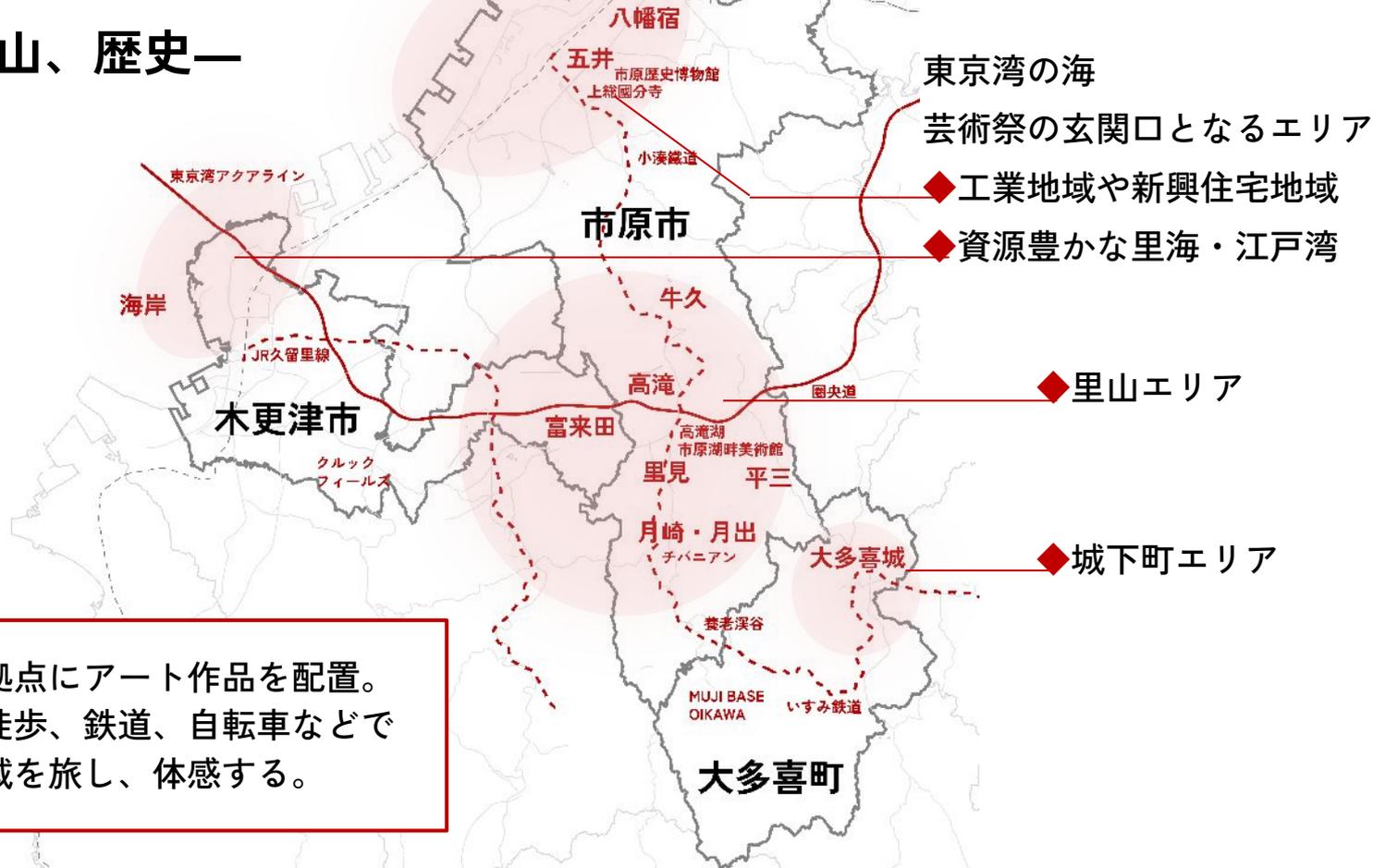
◆ IAF構想 — Ichihara Art Factory から International Art Factory へ

旧里見小学校がものづくりの拠点施設へ

作家の滞在制作、ワークショップやシンポジウムの開催、制作見学、カフェでの食
市原の工場（Ichihara Art Factory）からInternational Art Factory（みんなの美術工場）へ

日本の縮図を旅する房総半島

—海、里山、歴史—



3市町の各拠点にアート作品を配置。
来場者は、徒歩、鉄道、自転車などで
これらの地域を旅し、体感する。

常設作品／クルックフィールズ所蔵作品 (海外6組、国内27組)

内房総アートフェス以前からある作品の作家

海外 (出身国／活動国)	国内		
オラファー・エリアソン (アイスランド／デンマーク)	浅井裕介	CLIP	田中奈穂子
カミーユ・アンロ (フランス)	秋廣誠	栗山斉	チョウハシトオル
カルロス・ガライコア (キューバ)	EAT & ART TARO	栗田宏武	富安由真
ジョアン・カポーテ (キューバ)	岩間賢	クワクポリョウタ	豊福亮
ソカリ・ドグラス・カンブ (ナイジェリア／イギリス)	小沢敦志	KOSUGE1-16	中根唯
ヘラルド・バルガス (メキシコ)	岡田杏里	塩月洋生	藤本壮介
	角文平	鈴木ヒラク	増田セバスチャン
	木村崇人	鈴木敦夫	森靖
	草間彌生	竹村京	柳建太郎

※2026年1月29日現在

※頭文字の五十音順

※調整中のため、追加があった際は適宜ご案内予定

新作・新展開作品 (海外10組、国内11組)

内房総アートフェス会期後の新規で参加する作家

海外	国内
イ・ビョンチャン (韓国)	小谷元彦
カールステン・ニコライ (ドイツ)	加藤みいさ
カロリーナ・カイセド (コロンビア)	小瀬村真美
コンゴ・アストロノーツ (コンゴ)	田中誠人
シモン・ベガ (エルサルバドル)	千田泰広
ジョンベット・クスウィダナント (インドネシア)	原田郁
シルバ・グプタ (インド)	BankART1929
ニール・メンドーザ (イギリス/アメリカ)	満尾洋之
ベアトリス・コルテス (エルサルバドル/アメリカ)	八木秀人
ワン・チュンクン (台湾)	山田泉美
	横谷奈歩

※2026年1月29日現在
※頭文字の五十音順
※調整中のため、追加があった際は適宜ご案内予定

作品公募 応募部門

A: 自由提案

作品の展開を希望する場所とあわせて、ご自由にご提案ください。

B: 具体的な候補地の選択提案

下記の候補地の中から選択し、ご提案ください。

- B-1: 旧平三小学校
- B-2: 富来田公民館
- B-3: 魚惣（旧料亭）

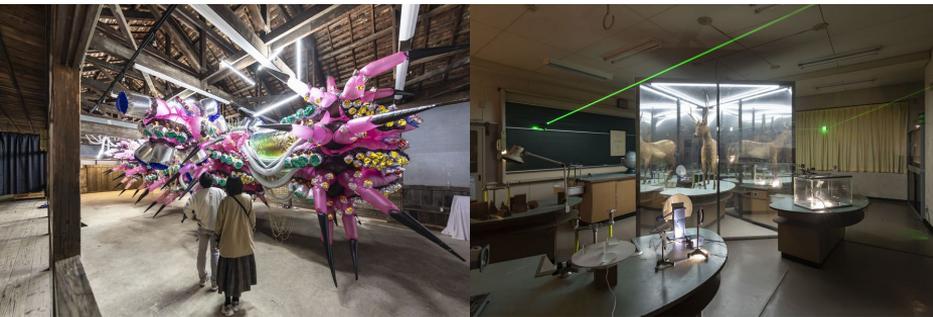
C: 滞在制作（AIR）

旧里見小学校を工房として活用し、長期間滞在制作をする作品をご提案ください。

A: 自由提案

内容・場所ともに、ご自由にご提案ください。

廃校や公民館での展開



空き家での展開



駅での展開



パフォーマンスやワークショップなど



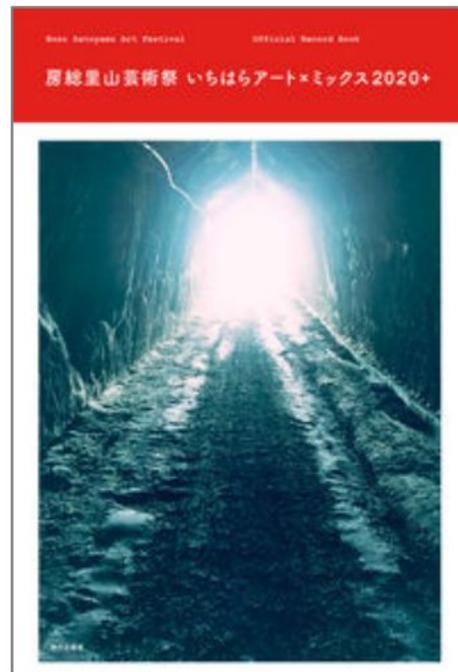
A: 自由提案

作品の内容および展開を希望する場所を、ご自由にご提案ください。

・提案内容：作品はもちろんのこと、食体験やパフォーマンスなども含む多様なプログラムをお待ちしております。

・展開場所：廃校、空き家・空き店舗（商店街や城下町通り）、駅（駅舎やホームおよび周辺の外部空間）、屋外空間（空き地や公園など）ほか

※前身となる「いちほらアート×ミックス」や「百年後芸術祭-内房総アートフェス-」の過去の記録集もご参照ください。



B-1: 旧平三小学校 市原市

明治9（1876）年に開校し、平成28（2016）年に閉校した小学校。地域住民で構成する「集い広場へいさん」のメンバーが主体となり、毎月里山市などを開催される等、地域コミュニティ拠点として人々が集まる場所になっている。また校舎の裏側には豊かな里山が迫る。さらに校庭の地下には、川廻しという工法で手掘りで整備された川が流れる。



B-2: 魚惣（旧料亭） 市原市

市原市八幡の飯香岡八幡宮近くにあるかつての料亭・魚惣。海の家も行ってた。東京湾の埋め立て以前は、目の道路まで海岸が迫っていた。2階の6部屋（6畳が5間、10畳が1間）をが利用可能。



B-3: 富来田公民館 木更津市

自然豊かな里山に位置する富来田地区の市内最大級の公民館。公民館内外のスペースが利用可能。

富来田という地名は馬来田村と富岡村が合併し、「富来田町」が誕生したことに由来している。公民館北側はコスモスロード～いっせんぼくという地域住民に親しまれる道へと繋がる。



C: 滞在制作 (AIR)

旧里見小学校を工房として活用し、
長期滞在制作をする作品をご提案ください。

滞在期間：2026年8月以降、1～数ヶ月程度。
※滞在期間は個別に相談し、決定します。

制作場所：旧里見小学校

宿泊場所：旧里見小学校周辺

※制作場所および宿泊場所は無償提供。



作品公募 応募部門

A: 自由提案

作品の展開を希望する場所とあわせて、ご自由にご提案ください。

B: 具体的な候補地の選択提案

下記の候補地の中から選択し、ご提案ください。

- B-1: 旧平三小学校
- B-2: 富来田公民館
- B-3: 魚惣（旧料亭）

C: 滞在制作（AIR）

旧里見小学校を工房として活用し、長期間滞在制作をする作品をご提案ください。

房総国際芸術祭
Boso Triennale

アートXミックス
Art X Mix
2027.3.6 - 5.30